



施設長トーク 平昌(ピョンチャン)オリンピック



2月9日(金)から25日(日)に開催されたオリンピック冬季競技大会が、韓国で無事終了した。史上最多13個のメダルを獲得した日本選手団が2月26日(月)、チャーター機で韓国から帰国したと新聞報道されていたところである。今回のオリンピックでは、スピードスケート、フィギュアスケート、スノーボード、スキージャンプ、フリースタイルスキー、カーリングでメダリストが誕生した。高木美帆選手(スピードスケート)からは、「たくさんの方々の力があって、この結果につなげることができた。感謝の気持ちでいっぱい」との記事が載っていた。よくよく考えてみると今のスポーツは、非常に科学的で機械やデータを屈指してスポーツ選手の活躍をチームで支えているのだということがわかる。もちろんそこに個人の能力と努力が重なってメダリストになっていることは周知の事実である。面白かったのは、カーリングにおける競技中の選手の会話が伝えられ、「そだね〜」「もぐもぐタイム」という流行語も誕生したことである。スポーツにおける近年にない親しみをを感じる時間を楽しむことができたように思う。

3月9日(金)から18日(日)には、パラリンピック冬季競技大会(障がいがある方のオリンピック)が開かれる。韓国の李洛淵(イ・ナギョン)首相は、「平昌冬季五輪は、終わったが、まだ終わっていない」、「韓国と韓国人の成熟を完全に証明するもの」とし、開幕する平昌冬季パラリンピック成功に国民的な力を集めることを要請したニュースが伝わってきた。まさにそのとおりであり、日本も隣国として成功への応援をしなければならぬであろう。

多機能型障がい福祉サービス事業所えーる油山管理者 小関 正利

なかまCHANNEL

◆ ふれあいバザー がんばりました！！

2/17(土)に葦の家後援会が開催した「ふれあいバザー」に参加しました。今回でバザー参加2回目となる仲間と、会場へ向かう前に畑へ寄って大根とかぶを収穫。バザーでえーるの授産品とともに採れたての

野菜を販売しました。かぶは即完売！大根も午前中に売り切れました！仲間Sさんの声「バザーがんばりました。やさしかったです。」(支援員 大坪)

◆ 動物園に行きました！

2/22(木)就労継続支援B型の仲間たちは、毎月積み立てていたお金を使って福岡市動物園に行きました。天候にも恵まれ、みんなで動物を見て回りました。帰りにはパティスリーコイデさんでケーキを食べて帰ってきました。楽しい1日となりました。(支援員 鈴木)



* 支援部だより *

えーる油山が開所して2年が過ぎようとしています。この2年の間に、創作やフェルト、さをり織りなどの作業・活動が定着し、新たに公園清掃や紙漉きにも取り組み始めました。また、お借りできる農園の数も増えました。既存のものだけではなく、仲間たちのニーズや将来を考えながら新たな作業・活動を開拓するにはエネルギーが必要です。ですが、仲間たちの新たな一面を見ることができたとき、やってみてよかったな〜と心から感じます。来年度は、仲間たちと私たち職員の働きやすい環境について考えていきたいと思えます。(支援部 岡村)

◇3月の予定

1日 ハローデイ春日店バザー

15日 ハローデイ周船寺店バザー

8日 ハローデイ姪浜店バザー

22日 ボンラパス薬院店バザー

13日 ハローデイ橋本店バザー

31日 仲間休所日

11日 障がい者駅伝大会(大濠公園)

新規利用の仲間へ移行支援を実施しています。

